

第1章 県立病院の概況

2 県立病院事業概況

平成 20 年度の事業の概要は次のとおりである。

(1) 診療状況

平成 20 年度に県立病院で診療を行った患者数は、入院が延べ 187,012 人で前年度と比較して 14,928 人(7.4%)減少し、外来は延べ 304,188 人で前年度と比較して 28,999 人(8.7%)減少している。

病院別に見ると、入院では、宮下病院を除く 5 病院で減少している。また、外来ではすべての病院で減少している。

次に、診療科別に見ると、入院では整形外科、皮膚科で増加し、内科外 6 診療科で減少している。また、外来では小児科で増加し、内科外 9 診療科で減少している。

(2) 施設設備の整備

ア 南会津病院の中央監視装置改修工事外 4 病院の庁舎等改修工事を行った。

イ 会津統合病院(仮称)整備造成工事を行った。

ウ 電子カルテシステム、デジタルX線テレビシステム(会津総合病院)、マルチカラーレーザー(南会津病院)、全自動錠剤分包機(矢吹病院)等の医療機器の購入整備を行った。

(3) 収支状況

平成 20 年度における総収益は 11,667,908 千円で、前年度と比較して 946,021 千円(7.5%)の減少となっている。一方、総費用は 13,929,798 千円で、前年度と比較して 638,763 千円(4.4%)減少している。これは、常勤医師の退職、医師の交代など診療体制の変更や薬剤の長期投与の影響などによるものであり、この結果、差引純損失は 2,261,890 千円となり、前年度と比較して 307,258 千円(15.7%)損失増加している。

また、医業収益から医業費用を差し引いた医業損益は 5,018,401 千円となり、損失額は前年度と比較して 283,950 千円(6.0%)増加している。この結果、総収益対総費用比率は 83.8%、医業収益対医業費用比率は 62.6%となっている。

主な費用について見ると、給与費は 8,310,258 千円で前年度と比較して 55,040 千円(0.7%)増加したが、退職手当の増加によるもので医業収益に対する割合では 98.8%となり、前年度より 7.8 ポイント増加している。また、薬品費等の医療材料費については 1,857,281 千円で、患者の減少、南会津、大野病院での院外処方による費用の減少などにより、前年度と比較して 440,904 千円(19.2%)減少し、医業収益に対する割合も 22.1%と前年度より 1.8 ポイント減少している。

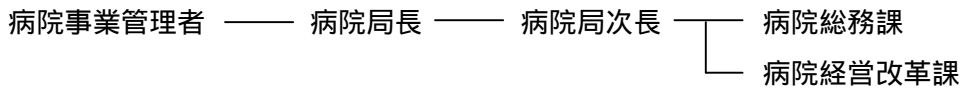
累積欠損金は、前年度より 2,261,890 千円増加して 22,442,586 千円となり、医業収益に対する累積欠損金比率は 266.7%と前年度と比較して 44.3 ポイント増加している。

なお、一般会計から負担金・補助金として繰り入れた額は、収益的収入 3,968,849 千円、資本的収入 877,360 千円で合計 4,846,209 千円となっており、前年度と比較して 439,099 千円(8.3%)減少している。

3 県立病院の機構

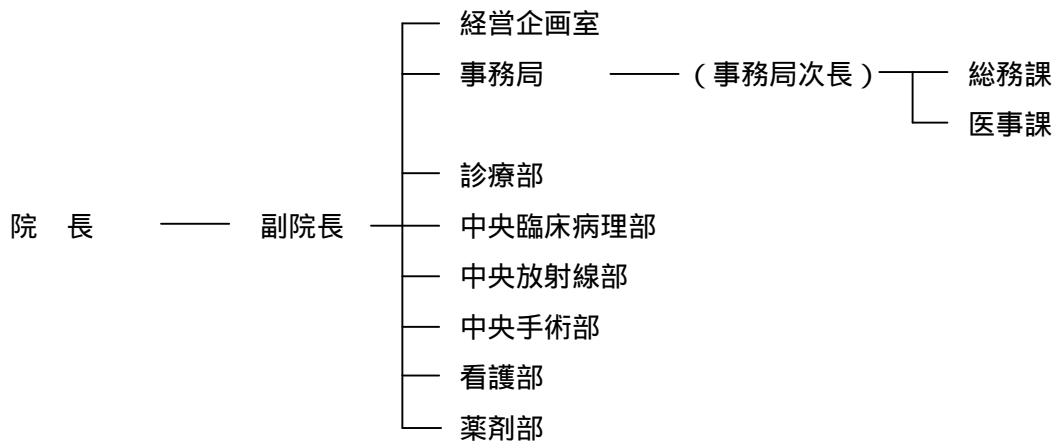
H 2 1 . 4 . 1 現在

〔本 局〕

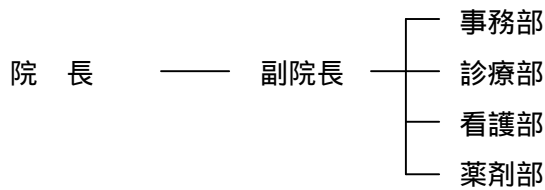


〔病 院〕

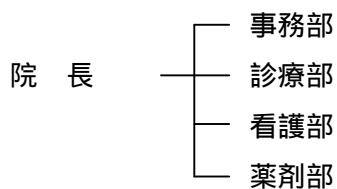
会津総合病院



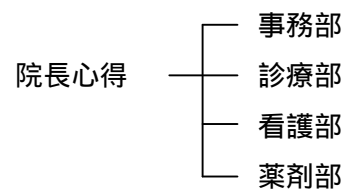
矢吹病院、喜多方病院、南会津病院



宮下病院



大野病院



4 県立病院現況

福島県立病院は、昭和24年に日本医療団から譲り受けた7病院、17診療所を主体として発足し、その後医療行政の一環として、医療に恵まれない地域における病院の設置、他の公共団体に 対する移管等を行い、現在は6病院を有している。

21.3.31現在

区分 病院名	所在地	開設年月	標榜診療科名 ()は非常勤医師の診療科 【】は休診中の診療科	病 床					看護体制	入院時食事療養 実施状況	備 考
				一 般	結 核	精 神	感染症	計			
矢 吹	969-0284 西白河郡矢吹町滝八幡100番地 (0248) 42 - 3111(代)	30.11	精・内・(歯)			206		206	15対1 看護補助加算1		昭和57年9月1日 精神 288 300 伝染 20 0 平成5年4月1日 精神 300 296 平成12年4月1日 精神 296 295 平成15年9月19日 精神 295 294 平成20年1月1日 精神 294 206
喜 多 方	966-0069 喜多方市字稲清水2334番地 (0241) 22 - 2181(代)	24.7	内・外・【小】・(整)・ (皮)・(眼)	135				135	10対1		昭和56年4月8日 一般 170 196 結核 26 0 平成元年9月19日 伝染 25 0 平成10年12月1日 一般 196 190 平成15年8月28日 一般 190 135
会 津 総 合	965-8555 会津若松市城前10番75号 (0242) 27 - 2151(代)	28.6	内・循・呼・消・外・心 外・(産婦 産科は休診)・ 【小】・整・皮・(泌)・ 耳・(眼)・歯・精・麻・ (放)・リハビリ・(神内)	204	50	47	8	309	(一般) 7対1 (結核) 15対1 看護補助加算1 (精神) 15対1 看護補助加算2		昭和60年10月1日 結核 100 50 平成11年4月1日 伝染 30 感染 8 平成15年8月29日 一般 350 243 平成17年3月18日 精神 100 47 平成19年10月1日 一般 243 204
宮 下	969-7511 大沼郡三島町大字宮下字水尻1150番地 (0241) 52 - 2321(代)	26.11	内・外・(整)・(耳)・ (神経)・(皮)	55				55	7対1		昭和56年3月14日 一般 45 55 結核 10 0 平成元年9月1日 伝染 10 0
南 会 津	967-0006 南会津郡南会津町永田字風下14番1 (0241) 62 - 7111(代)	24.7	内・神内・外・(産婦 産科は休診)・小・ 整・耳・麻・(眼)・ (皮)	100				100	7対1		昭和56年8月31日 結核 15 0 平成7年3月31日 伝染 15 0 平成7年4月12日 一般 75 150 平成21年3月31日 一般 150 100
大 野	979-1308 双葉郡大熊町大字下野上字大野98-1 (0240) 32 - 2240(代)	26.12	内・消内・外・整・【産 婦】・小・(眼)・麻・ (呼)・(泌)	146			4	150	7対1		昭和63年3月25日 一般 110 158 結核 50 0 平成4年9月30日 伝染 15 0 平成15年1月14日 一般 158 146 感染 0 4
計				640	50	253	12	955			

5 施設の概要

21.3.31現在 (単位:m²)

区分 病院名	土 地 面 積				建 物 面 積								構造区分				
	庁舎用	公舎用 (含看宿)	その他	計	庁 舎								看護師 宿 舎	公 舎	計	本 館 (建設年月)	看護師宿舎 (建設年月)
					本 館				附 属 棟								
					耐 火	簡易耐火	木 造	計	耐 火	簡易耐火	木 造	計					
矢吹	26,383.98	336.00	9,411.66	36,131.64	13,020.79			13,020.79	280.12	40.93	88.80	409.85	631.65	70.13	14,132.42	鉄筋コンクリート3階 (S59.3)	鉄筋コンクリート3階 (S42.5)
喜多方	8,104.86	1,716.20		9,821.06	5,726.21			5,726.21	89.65			89.65			5,815.86	鉄筋コンクリート6階 (S42.3)	
会津総合	23,700.49	7,220.85		30,921.34	15,479.29			15,479.29	290.00	1,204.76	255.44	1,750.20	892.89	2,213.48	20,335.86	鉄筋コンクリート6階 (S49.9)	鉄筋コンクリート3階 (S37.6)
宮下	4,373.92			4,373.92	2,205.16			2,205.16					178.56		2,383.72	鉄筋コンクリート3階 (S44.11)	本館3階 (S44.11)
南会津	20,216.80	570.47		20,787.27	8,998.30			8,998.30	418.64			418.64	1,136.82	887.10	11,440.86	鉄筋コンクリート3階 (H7.1)	鉄筋コンクリート4階 (H7.2)
大野	26,599.01			26,599.01	10,426.59			10,426.59	126.20			126.20		188.37	10,741.16	鉄骨+鉄骨鉄筋 コンクリート4階 鉄筋コンクリート 3階(手術棟) (H14.11)	
計	109,379.06	9,843.52	9,411.66	128,634.24	55,856.34			55,856.34	1,204.61	1,245.69	344.24	2,794.54	2,839.92	3,359.08	64,849.88		

6 県立病院の沿革

(1) 矢吹病院

年	月	概	要
昭和	30年11月	県立矢吹精神病院(病床100床)として開設	
	31年3月	生活保護法による医療機関に指定	
	31年11月	結核予防法による医療機関に指定	
	33年6月	病棟(38床)、管理診療棟増築	
	34年8月	矢吹町ほか1ヶ村一部事務組合立隔離病棟(20床)併設	
	37年7月	病棟(55床)増築	
	38年1月	県立矢吹病院と改称	
	38年5月	病棟(55床)増築	
	40年8月	病棟(50床)増築	
	41年6月	病棟(50床)増築	
	42年5月	看護婦宿舎(定員40名)新築	
	42年6月	生活療法棟新築	
	47年12月	病床(60床)減少 病床数288床	
	57年9月	病床増床 精神 288床 300床 伝染病床廃止 20床 0床	
	58年10月	全面改築建築工事着工	
	59年3月	建築工事完成	
平成	3年4月	精神科デイ・ケア施設承認	
	5年4月	第2病棟閉鎖 許可病床数変更(300床 296床) 運用病床数変更(280床 242床)	
	12年4月	第1病棟閉鎖、保護室増築 許可病床数変更(296床 295床) 運用病床数変更(242床 206床)	
	15年9月	許可病床数変更(295床 294床)	
	19年9月	内科外来開設	
	20年1月	許可病床数変更(294床 206床)	

(2) 喜多方病院

昭和	24年7月	日本医療団より移管され、県立喜多方病院として設置(病床数 一般61床)	
	28年5月	結核病棟増築44床(病床数105床)	
	29年12月	診療棟、第1・第2病棟増改築	
	38年1月	伝染病隔離病舎を併設25床(病床数130床)	
	40年6月	建物老朽による改築に着手 (病床数変更 一般28床、結核28床、伝染25床、計81床)	
	42年5月	改築工事全館竣工 (病床数変更 一般174床、結核26床、伝染25床、計225床)	
	42年6月	救急告示病院に指定	
	43年3月	リハビリテーション(機能回復訓練)棟を建設	
	44年7月	救急告示病院の指定解除	
	44年11月	採血室開設	
	51年5月	ICU装置整備関連で一般病床一部変更(病床数221床)	
	56年4月	病床区分変更(一般196床、伝染25床)	
平成	元9月	伝染病床廃止25床 0床	
	2年1月	全身用コンピューター断層撮影装置室増築	
	3年8月	喜多方地方病院群輪番制に参加	
	5年3月	医事事務室増築	
	10年12月	許可病床数変更(196床 190床) 運用病床数変更(143床 137床)	
	11年11月	運用病床数変更(137床 135床)	
	15年8月	許可病床数変更(190床 135床)	
	16年4月	運用病床数変更(135床 82床)	

(3) 会津総合病院

年	月	概 要
昭和	28年 6月	厚生省より移譲され、福島県若松病院として発足(一般 104床、結核 133床、精神 52床)
	28 10	附属准看護婦養成所開設
	29 4	福島県立若松精神病院開設
	29 6	若松翠明高等看護学院開設
	31 7	併設隔離病舎開設(18床)
	32 4	精神病院、会津療養所を本院に統合(一般 104床、結核 200床、精神 52床、伝染 18床) 精神病院は精神科に、会津療養所は小田山分院となる 附属准看護婦養成所廃止
	32 5	併設隔離病舎増築(12床増)計 30床となる
	32 6	医療法第4条による総合病院の名称使用承認
	34 4	福島県立会津若松総合病院と改称
	34 4	湯川診療所開設
	35 5	精神病棟完成 6月 6日より男子病棟として使用開始
	37 5	看護婦寄宿舍(鉄筋コンクリート3階建)完成
	39 11	本館(鉄筋コンクリート5階建)改築完成 一般 261床、結核 126床、精神 109床、伝染 30床、計 526床
	40 7	救急病院として告示
	43 4	福島県立会津若松看護専門学院と改称
	44 3	湯川診療所廃止(会津若松市に無償譲与)
	45 5	小田山分院の一部敷地 4,761.78㎡を会津若松市に有償譲渡
	47 9	3ヶ年継続事業による増改築工事開始、手術棟改築工事着工
	48 1	手術棟改築工事完成 2月 9日より使用開始
	48 3	新病棟及び精神病棟改築改築工事着工
	48 4	福島県立会津総合病院と改称
	49 9	新病棟及び精神病棟完成
	49 10	病床区分変更 一般 350床、結核 100床、精神 100床、伝染 30床、計 580床
	50 7	霊安、リハビリ棟完成
	50 9	小田山分院廃止
	53 3	臨床研修病院指定
	58 3	全身用コンピューター断層撮影装置室増築
	60 10	結核病床減床 100床 50床
平成	元 12	管理棟(医事課)増築
	7 3	臨床研修病院辞退
	11 4	伝染病床(30床)を廃止し、感染症病床(8床)を設置
	15 8	許可病床数変更(一般 350床 243床)
	16 6	へき地医療拠点センター病院指定
	17 3	許可病床数変更(精神 100床 47床)
	19 10	許可病床数変更(一般 243床 204床)
	21 2	電子カルテシステム整備

(4) 宮下病院

年	月	概 要
昭和	26年 11月	宮下病院開設 診療科目(内科・外科・産婦人科) :一般 24床
	27 6	病棟増築 9床増床 :一般33床
	28 11	伝染病隔離病舎併設(病床数 13床)、一般 4床増床 :一般 37床 伝染 13床 計 50床
	32 11	病棟増築 8床増床 :一般45床 伝染13床 計 58床
	33 6	病室改造 2床減少 :一般43床 伝染13床 計 56床
	35 9	病床区分変更 :一般 23床、結核 20床、伝染 13床、計 56床
	39 5	病室改造 一般3床減少 :一般20床、結核20床、伝染13床 計 53床
	39 7	眼科診療開始 (54年2月休診)
	44 12	病院庁舎改築移転 診療科目(内科・外科・産婦人科・眼科) :一般病床 45床、結核病床10床 計55床(隔離病床 伝染10床併設)
	45 7	産婦人科休診
	45 7	整形外科診療開始 (48年休診)
	56 3	結核 10床を一般病床に変更 :一般 55床、伝染 10床 計 65床
平成	元 9	伝染病床廃止 10床 0床 :一般55床
	5 7	整形外科診療再開
	6 3	全身用コンピューター断層撮影装置室増築
	6 11	神経精神科診療開始
	8 10	耳鼻咽喉科診療開始
	16 6	「へき地医療拠点病院」に指定
	19 5	皮膚科診療開始
	19 6	患者送迎バス運行開始

(5) 南会津病院

昭和	24年 7月	日本医療団より移管され、県立田島病院として設置
	27 8	病院新築(60床)
	39 11	病棟増築 32床増床 計 92床
	41 2	外科手術室を増築
	45 12	病院庁舎を改築、移転
	56 8	結核 15床を一般病棟に変更、一般 75床、伝染 15床、計 90床
	58 12	救急協力病院に認定
平成	3 3	県立田島病院整備基本構想を策定
	4 3	移転改築のための用地取得(田島町風下地内 20,816㎡)
	4 4	運用病床数変更(一般 69床 71床)
	5 7	新病院建築工事着工
	6 5	職員宿舎建築工事着工
	6 12	新病院建築工事竣工 病床数 150床 建物 鉄筋コンクリート2階建、延面積 8,998.30㎡
	7 2	職員宿舎建築工事竣工(医師 10名、職員 24名)
	7 4	診療開始・病院名称変更 [県立田島病院 県立南会津病院] 診療科目 [内科(人工透析含む)、外科、産婦人科、小児科、整形外科、 眼科、耳鼻咽喉科]
	8 11	地域災害医療センターに指定
	11 4	救急病院として告示
	12 5	麻酔科診療開始
	16 6	へき地医療拠点病院に指定
	19 2	皮膚科診療開始
	21 3	許可病床数変更(一般 150床 100床)

(6) 大野病院

年	月	概 要
昭和	26年 12月	大野病院開設 診療科目(内科・外科・産婦人科) 病床数 30床
	27 9	結核療養所設置 増床 160床
	29 6	福島県教員保養所併設 増床 58床
	30 3	2町1ヶ村組合立伝染病棟併設 18床 (昭 44.6 楢葉町、45.11 広野町加入)
	30 4	准看護婦養成所併設(定員 1学級 20名)
	33 3	准看護婦養成所中止
	33 4	結核養護学級を教員保養所内に開設(専任教員 2名、定員 40名) 減少 6床
	40 9	整形外科増設
	42 3	教員保養所廃止 大野病院全面移管
	46 3	全面改築のため病棟他一部解体、改築起工
	47 6	病院庁舎を改築移転
	54 9	病床 8床増床
	56 8	外来診療棟の増改築 一般病棟 2床増床(一般病床 110床、結核 50床、伝染 15床、計 175床)
	61 11	救急協力病院に認定
	63 2	全身用コンピューター断層撮影装置室増築
	63 3	結核 50床を一般病床 48床に変更、一般 158床、伝染 15床、計 173床
平成	4 9	伝染 15床を廃止
	5 3	事務室増築
	5 4	運用病床数変更(一般 158床 153床)
	10 9	県立大野病院整備基本構想を策定
	13 2	新病院建築工事着工
	14 10	新病院建築工事竣工 建物 鉄骨+鉄骨鉄筋コンクリート4階建、鉄筋コンクリート3階建(手術棟)、 延面積 10,426.59㎡
	15 1	診療開始 診療科目 [内科、外科、産婦人科、整形外科、眼科、麻酔科] 許可病床数変更(一般158床 一般146床 感染4床) 運用病床数変更(一般153床 一般146床 感染4床) 救急病院として告示
	15 4	呼吸器科、泌尿器科診療開始
	19 4	小児科診療開始
	21 2	消化器内科診療開始

